



STORY 10 魅惑の地区計画



登場人物

杉木さん（34歳）、杉木さん妻（32歳）、ゆきじ君（6歳）
ヒデオさん（46歳）

粉雪が舞う師走のある日、杉木さん一家は、舞蝶寺町に遊びに来ていた。

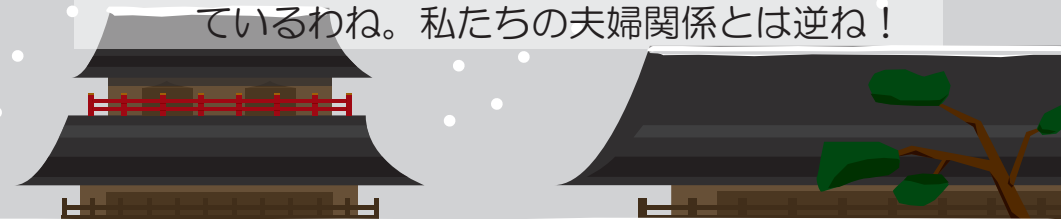
舞蝶寺町は、有名なお寺の門前町であり、歴史薫る街並みが訪れる人を出迎えてくれる。

杉：いやぁ、久しぶりに舞蝶寺町に来たけど、なんか変わったなぁ。

ゆ：何が変わったの？

杉：舞蝶寺の辺りは、有名な観光地らしく街並みが統一されているけど、駅周辺の参道は舞蝶寺と離れていることもあって、普通の街並みやったんや。それが、和風の落ち着いた街並みに徐々に変わっているんや。

杉妻：確かに、あの頃よりも街並みが良くなっているわね。私たちの夫婦関係とは逆ね！



1

杉：えっ……。おっ、ゆきじ、なんか昔ながらの駄菓子屋さんがあるぞ！行ってみよう

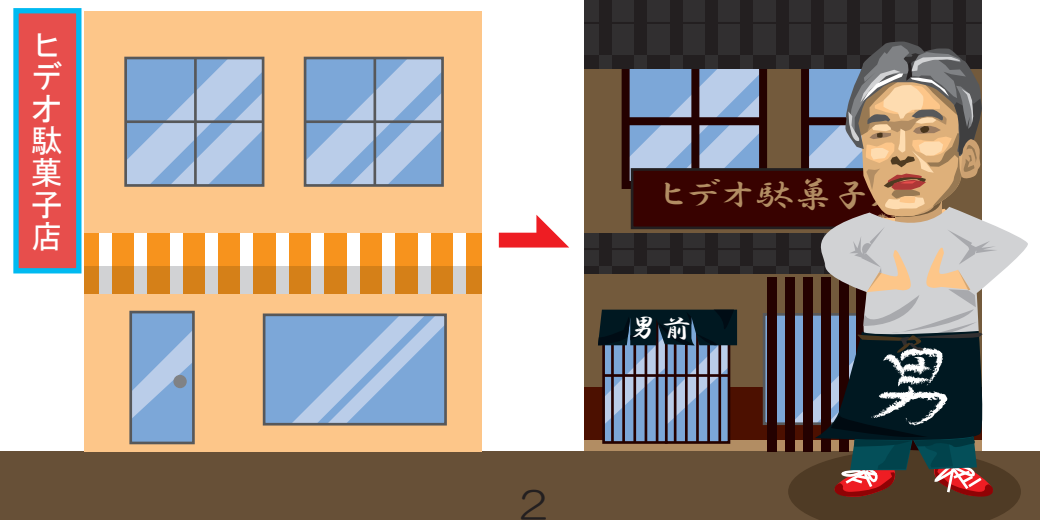
ヒデオさん（以下、ヒ）：いらっしゃい！昔懐かしい品物がいっぱいあるよ！

杉：おっちゃん、この店、昔はなかったよね。

ヒ：いいえ、ありましたよ！店構えが大分変わったから覚えていないんじゃないですか。

杉：やっぱり、街並み変わりましたよね？

ヒ：ええ。舞蝶寺の参道にふさわしい街並みにしようと地域の皆で、街づくりのルールを決めたんですよ！専門用語で言うと地区計画というらしいですよ。



2

杉：**地区計画**？う～ん。あれっ、オットくん何してるの？

オ：おお～、杉木さん！観光に来ているんですよ。この辺りは**地区計画**によって素晴らしい街並みに変わってきましたからねえ。

杉：それっ！**地区計画**って何！？

まかせてちょウオだい！

地区計画とは！？

一定の区域の住民や権利者の同意に基づいて、地域独自のルールを決めることのできるまちづくりの手法の一つです。

地区計画を決めることにより、統一された街並みや快適な居住環境の形成等が期待できます。



ヒ：そうなんですよ！私たちの街は「和風」をコンセプトに、建物の外観、屋根は瓦、看板の色や大きさ、建築物を建てることのできる高さの制限、壁の色などを細かく決めることにより、少しずつですけど誇りを持てるまちづくりのために皆で協力しているんですよ！

杉：なるほど！あのコンビニなんかも日本瓦で、ロゴも落ち着いた茶色に配慮されているし、一味違う良い雰囲気になっているなあ！

ヒ：そう言ってもらえると難しい都市計画法の手続きを経た甲斐がありました！まあ、私がしたわけではないですけどねえ。

杉：都市計画法の手続きかぁ。言葉を聞いただけで難しそうですねえ！

